

12月定例会

岩戸温泉・関連施設の運営を

指定管理会社に

アルコール工場跡地の購入契約を

可決・約13億円



子育て世代活動支援センター予定地（アルコール工場跡地）

12月定例会を11日から17日までの7日間の会期で開きました。

今議会は、20年度補正予算・農村レクリエーション関連施設（岩戸温泉関連施設）・学童保育の指定管理者の指定などを審議し、全議案を全員賛成、一部を多数賛成で可決しました。

一般会計補正では岩戸溪谷周辺整備事業（417万円）町道後迫前田線用地購入（2199万円）、アルコール工場跡地の建物解体と元事務所建物を子育て世代活動支援センターとして活用するための測量設計などがおもなものです。（解体費850万円・測量設計800万円）。

指定管理者の指定について農村レクリエーション

関連施設の指定管理者は公募2社のうち株南阿蘇観光高森温泉館を指定。学童保育はNPOこどもサポート・みんなのおうちを指定することになりました。

陳情、請願の審査結果は報告書のとおりです。

一般質問は、9議員が行い、アメリカ発の経済不況に対する景気対策の質問が多く出されました。

政府への意見書など

◎道路整備財源の確保に関する意見書Ⅱ可決

●大津中学校の敷地を民間宅地開発のために道路用地として提供することに反対する決議Ⅱ否決

財産の取得・請負契約

3議案を可決しました。

財産の取得

アルコール工場跡地

と建物

取得価格

13億3435万円

契約の相手

株 日本アルコール産業

株

2号最初沈殿池機械電気設備工事

契約金額

7612万5000円

契約の相手

月島機械(株)福岡支店

●工事名

大津町防災行政無線

施設整備工事

契約金額

2億4359万9998円

契約の相手

日本無線(株)熊本営業所

請負契約

●工事名

大津町浄化センター



4月から指定管理者に運営を移行する岩戸温泉